

平成30年度「市民と語る会」での質疑・意見及びその回答

平成30年11月21日（水） 場所【志布志市文化会館 集会室1】

| 質疑・意見の要旨 | 議員回答要旨 |
|---|--|
| <p>【廃プラの処理について】</p> <p>Q. 農業用廃プラの持ち込みについて、本市のスケールでは小さ過ぎて、中規模以上の農業経営者にとっては非常に不便である。2 t車までは対応できるがこの規模では我々は何度も搬入しなければならない。持ち込める人は補助金が支給されるが、大量に処理しなければならない我々は、結局専門業者に処理依頼しなければならない。これに対しては市からの補助金は支給されない。なんとかならないか。</p> <p>Q. 搬入道路が狭く非常に危険である。搬入者と搬入後に出る人、さらには通常に使う車両の離合があり、このままでは非常に危険である。志布志町の場合は2人しかいないため、出来れば誘導員が常時立ってほしい。</p> <p>Q. 昨年までは3回であったが、今年から2回になった。また3回に戻すことに出来るのであれば4回などに増やしてほしい。</p> <p>Q. 説明を求めたが、担当者も分からないということであった。次回までの間、数か月に及ぶために敷地に保管しておかなければならない。収穫時期と搬入時期が重り、搬入が適時できない。日程の調整をして欲しい。補助金も総額400万円のトン数割である。出来れば</p> | <p>A. その件については昨日の松山町での「市民と語る会」でも意見が出ていました。鹿屋の三州産業に持ち込みをしているとのことでした。ビニールは無料ということでした。宮崎県の黒田工業も受け付けをしているが、県外の持ち込みは禁止しているようである。</p> <p>A. 今までの件は持ち帰って当局に提案し、次回の議会でも問題提起していく。</p> <p>A. 回数が減ったことについては、行政に説明を求めなかったのか。</p> <p>A. 畜産のラップもかなり問題になってきている。国レベルの問題になっており、再生化に向けた動きがある。国が動き出してくれば、各自治体も今後動きが出来るようになる。地域で再生プラントを作るのは大変な時間と資金が必要になる。近隣を交えた包括的な取組</p> |

| 質疑・意見の要旨 | 議員回答要旨 |
|--|---|
| <p>増額して欲しい。業者に委託した場合は補助金は出ない。</p> <p>【鳥獣被害について】</p> <p>Q. 農作物を35町歩作っているが、電柵設置の申請をするが、当局からこれ以上を一社で使わないでくれと言われた。鳥獣被害に遭った耕作地所有者が農業を諦めて、当社に耕作放棄地にしたくないので、委託依頼があるが、そのような被害に遭った所は誰も耕作したがない。しかし我々は農地を借りないと農業拡大はできない。その中で電柵設置に制限もかけられる。どう捉えていいのかわからない。行政からも放棄地にならないようにという依頼もあるが、厳しい立場である中で、少しでも電柵の補助を確保できるようにして頂きたい。</p> <p>Q. 頭数とか種類かの発表をして欲しい。どういう種類が、どのような悪さをするとかの情報を公開して欲しい。我々も学ぶことで、独自に対策を立てたり罾を仕掛けたりと、猟友会に頼らなく独自にやっていたいかなければならない。</p> <p>Q. 例えばタヌキはこのような山道を通るとか、このような対処をしたらいいとか、アナグマはこのような対処で効果があるとかの情報が欲しい。ある程度のことは自分達で対処していかないといけない</p> | <p>が必要になってくる。</p> <p>廃プラの持ち込みの日数と回数については、我々も今後勉強し行政に考慮するよう提案していく。</p> <p>A. 3年前の市の被害は 200 万円という行政から報告があったが、3人の知人の被害だけでも 180 万円になっていた。被害額の桁が違って、実態とかなり開きがある。</p> <p>ちなみに今年は鳥獣被害の予算は 414 万円ほど計上してある。</p> <p>A. 大隅地区の 4 市 5 町でも協議会を作り対応している。全国でも三つの大きな問題のうちの一つになっている。県の出している様々なデータと、現実はいかに離れている。議員の間でも常に話題になり、変えて行かないといけないと認識している。</p> <p>A. 都城市に専門家がいて、その方に始良市で講習をしてもらい、参加した人達が目から鱗というぐらいに勉強になった、という事例もある。我々も持ち帰って耕地林務水産課に提案しているが、日常業</p> |

| 質疑・意見の要旨 | 議員回答要旨 |
|--|--|
| <p>と認識しているので、とにかく情報を少しでも多く公開、提示して欲しい。</p> <p>Q. 認定農業者の間でも研修したが、全ての関係者に対し、統一した鳥獣対策の方法を実施して欲しい。色々な方法があるようだが、できれば我々の持っている情報と、行政や皆さんが持っている情報を共有できる場を設けて欲しい。知識レベルの共通化をして欲しい。</p> <p>Q. 防護策だけでも自分達でやっていかないといけないのかなと思っている。是非とも様々な防護方法の情報が欲しい。2 mから3 mの防護柵をしているが、あまり効果はない。でも最低限のことは実施していかないといけない。</p> <p>Q. 電柵の電源はバッテリーも一時使ったが、費用と手間を考えると乾電池である。そして今年はバッテリーの盗難被害にも会った。</p> | <p>務に追われて結局なおざりになってしまっている現実もある。議員もそれぞれ危機感を持って取り組んで共有したいと思っている。個人であったり会派であったりとかで視察研修に行き、行政よりも議会の方が危機感を持って取り組んでいる。農家によっては被害届けを出していないため、行政が把握している金額と実態はかなりかい離がある。行政の公表している被害額は、大きな農業法人一社分ではない。イノシシの対策では基本的には電柵で、また人間の臭いとか音楽、灯りとかあるが決定打がない。また昔は年に一産しかしていなかったが、栄養が豊富で年に三産もしている。イノシシは鹿児島県ではこの志布志市が一番多く 3,800 頭との発表がある。</p> <p>A. 議員で京都北部に視察に行って焼却炉を見てきたが、相当な設備資金が必要になる。3億2千万円かかるし、毎年3千万円ぐらいの運営費がかかる。ジビエに利用できないか質問したが、量的には4%しか利用できていなく採算は合わない。</p> <p>A. いまでも電柵を増設したいという農家があれば、今後も対応できるように議会として取り組んでいく。</p> <p>A. 電柵の場合は草で漏電の危険性もあるらしい。</p> |

| 質疑・意見の要旨 | 議員回答要旨 |
|---|--|
| <p>Q. 猟友会でも昔のように趣味や好きでやっている人が少なくなり、期間外なら手当が出ない。期間に関わらず手当を出して欲しい。女性で免許を取ったが串間の住所のため、狩猟期間でも串間の住所のため志布志市内では活動できない。縄張りのないことがいまだに存在しているのも問題がある。</p> <p>Q. 今までの農業を支えてきたのは中小の農家である。この中小の農家を支えていかないと成り立っていかない。中小の農家を支えてほしい。ピーマン部会は活発に活動をしているし、行政もすぐに対応してくれている。でも他の部会についてもしっかり援助していかないといけない。人材もいなくなりつつある。シルバー人材センターにも人材がいなくて、仕事の選別を行っている。田んぼをやりたい若者もいるが受け入れ先がない。新規就農者もピーマンだけでなく色々と拡大して欲しい。</p> <p>Q. 熊本上益城では100件ぐらいをまとめて農業法人化して、様々な種目を作っている。ほとんどが兼業農家である。一家で米と大豆を半々で作っている。定年退職した人が参加して兼業農家と一緒に就農していた。今後はそのような組織形態も考えて行かないといけない。そこには農協を定年退職した人が、色々な方に声をかけて説得してリーダー的存在になり一つの組織にまとめ上げた。</p> | <p>A. 色々な提案をしている。福知山市では市長が狩猟の免許を出している。</p> <p>A. 当初予算で組まれた範囲でしか対応していないので、予算が一杯になれば当年は対応できなくなっている。当初予算をもう少し幅広く組んでもらうように要請していく。</p> <p>A. 我々産業建設特別委員会でも福井県の勝山市を視察に行ったが、全く同じ組織形態であった。なぜそのようなことが出来るのか聞いたところ、やはり、組織の中に強力なリーダーがいた。これがポイントかと思う。</p> |
| <p>【市のグラウンドなど借りに関して】</p> <p>Q. 武道館とか体育館とかは、借りるに費用がかかるが、グラウンド</p> | <p>A. グラウンドも費用は発生しているが、減免措置を受けての使用に</p> |

| 質疑・意見の要旨 | 議員回答要旨 |
|---|---|
| <p data-bbox="145 225 1048 260">も費用を徴収して、維持費用に充てられるようにしたらどうか。</p> <p data-bbox="123 392 577 427">【国体開催に向けてまちの美化】</p> <p data-bbox="112 435 1115 719">Q. 各市町村は取り組みをしているが、志布志市に来て「まちが綺麗だな」と思えるような整備をして欲しい。至る所で道路際の草や木が覆いかぶさってきている。手を入れることで景観が変わってくる。何らかの予算を付けて頂きたい。古い家屋も多数見受けられる。志布志中心のまちの中でも見受けられる。国体に向けて、まちの美化に向けて働きかけて欲しい。2年間という期間を設けて徹底してやってほしい。</p> | <p data-bbox="1160 225 1749 260">なっているため無料になるケースもある。</p> <p data-bbox="1131 435 2132 635">A. 市報の後ろに「木や草の伐採をお願いします」というのが載っているが、実際には持ち主がこちらに在住していないので、なかなか実施されていない。さんふらわあ周辺でもあまりにも酷い状態だったので、行政に意見したところ、県所管なので伝えますということであった。最近はかなり綺麗になってきている。</p> <p data-bbox="1160 643 2132 719">また、行政が高所作業車を購入して、高齢者などの方で対応できない所は、建設課で実施するようにしたらどうかと考えている。</p> <p data-bbox="1160 727 2132 970">危険廃屋の件も我々は危惧している。何度か補正を組んで対応しているが、地権者が把握できない場合もある。このことに対応した協議会が立ち上がりやっと動き始めている。かなり強制力も行使できるようなところまできているので、いまの御意見についても、この流れの中で仕組み作りをして行かないといけないと思う。我々も市と協力して取り組んでいく。</p> |